

図書館デザイン会議

～やりたいことが実現できる
「情報」「学び」「つながり」の場
を目指して～
その仕組みを考えよう

図書館デザイン会議 第三回資料

図書館デザイン会議 第一回要点録

1. 多摩市立中央図書館における市民協働のありかたについて（図書館長 横倉）

投影資料：「多摩市立中央図書館における市民協働のありかたについて」参照

- ・中央図書館開館に伴い市民の方と企画実現していくなかで、多世代の市民が気軽に参加し楽しめる活動の仕組みが必要であるとわかった。
- ・多様な図書館との関わり方について整理し、情報発信を行うとともに、この図書館デザイン会議では「イベント企画運営ボランティア」について考えていきたい。
- ・全3回の図書館デザイン会議の中で、開館1周年記念イベント（令和6年7～8月予定）の企画を考え実行したい。
- ・継続的に事業を続けるために、令和6年9月に振り返り会議を行い、令和7年度の準備を行いたい。

2. 図書館の機能について（講師 岡本氏）

投影資料：「図書館の機能について」参照

- ・ 図書館は、建物ができて終了ではなく、そこから「始める」ものである。
- ・ 図書館は、知識を深める場所であると同時に、広場的で自由な場所としての要素が必要。
- ・ 中央図書館は、中高生など若い人の利用が多い。

学生時代に図書館を利用して居心地が良かったという経験は記憶となり、後にその街に戻ってきたいという思いに繋がる。

- ・ 図書館と公園は、「入場料を取らない」「どのような理由で居るか聞かれない」という部分で親和性があり、日比谷図書館をはじめ公園×図書館のパッケージが多くある。
- ・ 自分たちで町を作っていくためにはオープンガバメントが必要。（透明性・参加・連携）
- ・ 話し合いの中では、自らの言葉で話すことが大事。自分は本当に何がしたいのか？を考え、つたなくても自分の言葉で相手に伝えること。
- ・ 図書館デザイン会議の約束：「～してほしい」ではなく「～しよう」で伝えること
自分自身も一緒に行うという意思を見せることで、実現できることが増える。

3. 図書館で、自分がしたいことを考えよう（参加型ワークショップ）

「参加型ワークショップ発言まとめ」 参照

図書館デザイン会議 第2回 タイムスケジュール

| 時間 | 内容 |
|-------------|---|
| 10:00～10:30 | <ul style="list-style-type: none">・前回の振り返り(館長)・アンカンファレンス説明(岡本氏)・アンカンファレンス記入 |
| 10:30～10:40 | アンカンファレンス Slot#1 |
| 10:40～10:50 | アンカンファレンス Slot#2 |
| 10:50～11:00 | アンカンファレンス Slot#3 |
| 11:00～11:10 | アンカンファレンス Slot#4 |
| 11:10～11:30 | ラップアップ(4Slot×4会場/各1分) |
| 11:30～ | <ul style="list-style-type: none">・全体での意見交換・第3回へ向けて |

図書館デザイン会議 第二回要点録

1. 第一回の振り返り（図書館長 横倉）

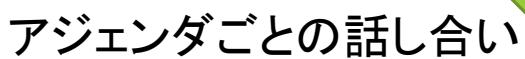
前回の報告参照

2. アンカンファレンスについて（講師 岡本氏）

- ・ アンカンファレンスとは：おもに IT 業界で行われる、効率的・迅速にアイデアを共有するディスカッションを行う手法。
- ・ 何かをやり遂げる際に必要なことは、人の話を聴くこと。
- ・ 安心して会議を欠席できるよう、また自身があとで振り返ることができるように記録は重要。
- ・ 発言者（議題を出す側）も重要だが、後ろについてきてくれるフォロワーも重要。

16個のアジェンダ(やりたいこと)を早いもの順で記入

10分間でまとめて、最後にラップアップ(1分)



3. アンカンファレンス 全 16 回（参加型ワークショップ）

「アンカンファレンス 各議題詳細」 参照

○10:30-10:40 (Slot1)

A-1：生活を豊かにするための中高年のための遊び～提案と実験～

B-1：「やとのいえ」を紹介したい みんなで読みたい

C-1：ネット・デジタルサポートチーム

D-1：図書館未来ビジョン・ライブラリートーク～クラブ活動につなげる

○10:40-10:50 (Slot2)

A-2：選書プロセスの職員との共有（みんなで自覚・思考）

B-2：多摩のまちづくりを考える

C-2：声優さんまたは俳優さんによる名作読みきかせ会

D-2：みなさんのアイデア実現を支える図書館を知る学び！！

図書館にボラセンをつくる

○10:50-11:00 (Slot3)

A-3：ゼロからなにか（作品のようなもの）を創り出す

絵本や数えあそびなど、世界観を身体で体現しつつ自ら創り出す場面もつくる

B-3：「村上春樹をどう読むか（仮題）」について講演会をする

C-3：「涼しい」をテーマに選書したり（職員に相談してもよい）、言葉と本と絵で展示する（最初に講座開催）

D-3：紙にこだわる！

①自分の本を作る製本教室を開く ②そして、その本を図書館の本として置く

○11:00-11:10 (Slot4)

A-4：東寺方図書館で夏休み宿題サポート（対象：小学生・中学生）

これをきっかけに地域図書館でイベントをできるようにする

B-4：「読書の楽しさ」を共有する

読書をする人が減っていることを実感しているので、「読書の楽しさ」を共有するイベントがしたい

C-4：高校生×図書館×多摩地域の方々との交流

D-4：いろんな分野について少しずつ書かれた冊子を図書館に置く

図書館デザイン会議 第3回 タイムスケジュール

| 時間 | 内容 |
|-------------|--|
| 10:00～10:30 | ・前回の振り返り、今後に向けて(館長) ・第二回アンカンファレンス議題再確認(岡本氏) |
| 10:30～11:00 | 企画書を書いてみよう！ |
| 11:00～11:30 | 他の人の企画書をみてみよう |
| 11:30～12:00 | 企画をつくるためのポイント(岡本氏) |

今後は、実施する企画について みんなで決めていきたい！！

■7～12月に実施する企画について

実施時期と実施個数

| 実施時期 | 実施企画 |
|------|-------------|
| 7月 | 3つ(1周年イベント) |
| 8月 | 3つ(1周年イベント) |
| 9月 | 1つ |
| 10月 | 1つ |
| 11月 | 1つ |
| 12月 | 1つ |

実施できる場所(中央図書館)

- ・活動室1,2,3
- ・サテライトカウンター前
- ・ステッププラザ
- ・ラーニングコモンズ
- ・おはなしのへや
- ・ブックパーク
- ・・・ほか

今後の流れについて

7～12月に実施する企画について、決定する会議を4月に行いたい！

■多摩市立中央図書館開館1周年記念イベントまでのスケジュール

| 時期 | 役割 | やること |
|-------------------------|------------------|----------------------|
| 3月末まで | 企画者 | 企画書提出 |
| 4月13日(土) 10:00～12:00 | 企画者 (事務局:図書館) | 7～12月実施企画 決定会議 |
| 5月10日まで | 企画者⇔図書館 | 図書館と打ち合わせ |
| | 企画者 | 企画書最終確定 |
| 5月17日まで | 図書館 | たま広報(6月20日号)原稿締め切り |
| 5月末まで | 図書館→企画者 | 進捗確認 |
| | 企画者 | チラシ確定 |
| 6月7日 | 図書館 | チラシ配布開始 |
| 6月20日 | (市役所) | たま広報6月20日号 発行 |
| 7～8月 | 図書館⇔企画者 | 中央図書館開館1周年記念イベント実施期間 |

12月以降に実施する企画については、9月の「(仮)振り返り会議」で相談したいです。